要請番号（JL02623B18）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

ウマ イタ ニアン クリニック

3）任地（ アイレウ県アイレウビラ ） JICA事務所の所在地（ ディリ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1993年に地域住民(特に障害児・者)の健康とリハビリの促進のため、カトリック団体により設立された。(1) 地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)による障害者支援、(2) 移動診療、(3) クリニックでの外来、(4) 5才以下の栄養不良児への支援、(5) 健康教育(8学校7村)、(6) デイケアサ-ビス、(7) 生計向上のための工房、(8) 村のCBRワーカー育成など、多岐にわたるプログラムを展開している。ドイツにあるカトリック系団体からの援助を受けており、年間予算は1千万円程度。医師や看護師等が配置されている。韓国人修道女が在籍していることもある。活動時間は、月～金/8:30～13:30。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は、2002年からCBRを実施している。障害者は国民の4.6%ほどいるといわれており、アイレウ県の人口45,000人中、約2,000人が障害を持つと考えられる。配属先が対象としている地域では160名程度の障害者が認識されている。また、知的障害に関する専門知識のある人材がおらず、適切な生活・活動支援プログラムを実施できていないことから、専門知識のあるJICA海外協力隊の支援が求められている。2019年に短期隊員が1名派遣されたものの、新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、3か月程で帰国となって以来の要請となる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 配属先のクリニックおよび郊外にあるデイケアサービスに訪れる地域の障害児・者に対して、個々の障害に合わせた活動支援(人との対応のしかた、読み書きの練習、遊具を用いた支援など)を考案し、実施する。
2. その他、見出した課題について、同僚・配属先と協力し合いながら、サービスの内容を充実・向上させる。職業訓練など、生計向上に役立つサポート・助言ができると更に良い。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デイケアサービス室(カラフルな布、パズルや積み木など、ベーシックな遊具あり)

4）配属先同僚及び活動対象者

・全スタッフ18名(男女20-50代、高/大卒、経験1-22年)
所長:50代女性/高卒

・活動対象者:約20-30名の住民(2-20代、知的障害、発達障害、精神障害の他、学習障害、自閉症など)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
テトゥン語	テトゥン語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：指導を行うため

[参考情報]：

・障害者福祉施設、障害者作業所経験等歓迎

・授産施設、特別支援学校経験等歓迎

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（16～27℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

首都からの移動手段は、乗り合いトラックを利用。山間部の巡回もあることから、体力がある程度あることが望ましい。
配属先からは、3回の新型コロナウイルスワクチン接種を完了した隊員の派遣を求められている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.